学校番号	１０１０

令和５年度　美術科

教科	美術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・工芸(木工・陶芸・皮細工)、デザイン(プロダクト・インテリア)、立体など生活に関連したデザイン・工芸を学習します。日常生活にも使えるような作品を制作します。

2　学習の到達目標

美的造形性や機能性を主とする造形のデザインについての理解を深め、表現力と鑑賞の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ミニチュアハウス	【デザイン】 ・アイデアスケッチ 　様々な建物を参考にして、ミニチュアハウスのアイデアを描く ・木片、竹、ベニヤ、など身近に素材を使用し、組み立てていく。	○ ○	○ ○	○		a:建築に興味を持っている。 b:構想を練り、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c:素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品途中の作品 作品
	積層彫刻ペーパーウェイト	【絵画・彫刻】 【デザイン】 ・アイデアスケッチ 　丸みを帯びた様々な形でペーパーウェイトのアイデアを考える ・合板を重ね、アイデアに沿って削り、形をつくる	○ ○	○ ○	○ ○		a:形や木の積層の素材に興味を持っている。 b:構想を練り、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c:素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品
2学期	革の小物入れ	【デザイン】 ・アイデアスケッチ 　用途に合った形を考えアイデアを描く ・レザークラフト技法でアイデアに沿って制作する ・相互鑑賞	○	○		○ ○	a:レザークラフトや素材について興味を持っている。 b:構想を練り、機能を考え、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c:素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 d:お互いの工夫されている所や、作品の良さを理解している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品 鑑賞ワークシート
	オカリナ制作	【デザイン】【工芸】 【鑑賞】 ・陶芸オカリナ制作の手順を理解し、粘土で成形する、彩色 ・アイデアスケッチ 焼きあがった粘土に彩色するための配色を考える ・相互鑑賞	○ ○ ○ ○	○	○	○	a:レザークラフトや素材について興味を持っている。 b:構想を練り、機能を考え、制作の見通しをもってアイデアスケッチを描いている。 c:素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。 d:お互いの工夫されている所や、作品の良さを理解している。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

3学期	籐のかご制作	【デザイン】【工芸】 ・籐工芸の手順を理解し、かごを編んでいく。	○		○		a:レザークラフトや素材について興味を持っている。 c:素材、形の美しさを生かせるよう工夫している。	制作の様子 制作途中の作品 作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
　　c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。